

第一線の知見から先端Cell-techの現在地と未来を考える

iPSポータル特別セミナー

崇城大学 石田誠一先生に学ぶ
「MPS技術の進展と規制動向」

2026.6.30 Tue 17:00-18:00

講師紹介：石田誠一先生



崇城大学 生物生命学部 生物生命学科
生命医薬科学研究室 教授

国立医薬品食品衛生研究所 薬理部 客員研究員

講演内容

MPS (microphysiological systems: 生体模倣システム)は、高い生体模倣性を有する新規*in vitro*評価システムとして注目を集め、すでに多くの製薬企業が医薬品の研究開発に取り入れています。本セミナーでは、MPS実用化推進協議会の代表を務められ、産官学によるMPSの研究・開発の発展、社会実装から行政利用を目指す取り組みをされている石田誠一先生をお迎えし、MPS技術の進展と規制動向についてご講演いただきます。

主催

株式会社iPSポータル (問合せ先:<https://ipsportal.com/inquiry/inquiry.cgi>)

お申込みは
こちら

<https://ipscell-portal.seminarone.com/20260630/event/>



①生細胞も扱えるデモルームで製品の実証・プロモーションに参加してみませんか？

百万遍*iPS*創薬*Cross road*

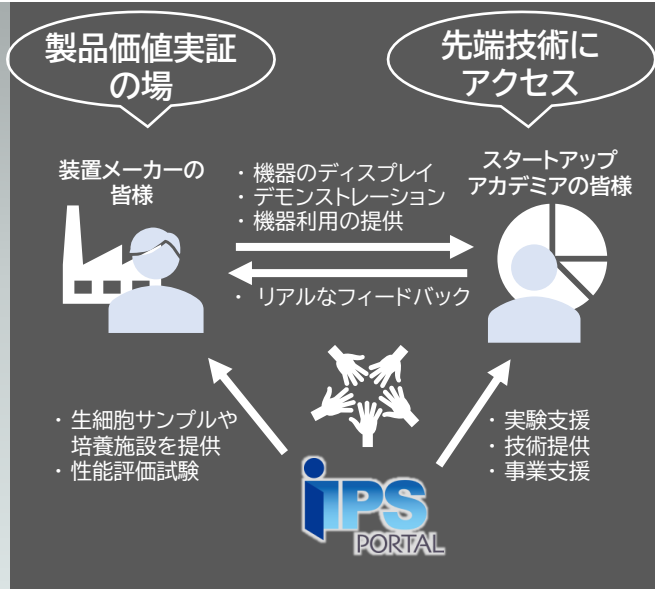
令和7年度 厚労省「創薬クラスターキャンパス整備事業」採択課題

研究者との接点創出・技術実証プラットフォーム

京都大学徒歩圏内の拠点
東大路通に面したガラス張りデモルーム



京都大学
徒歩圏内



活用イメージ

- 技術体験イベント** 技術セミナー／実機デモ／研究者との交流会
- 評価・検証・試験** 性能評価／技術検証／実証試験
- 共同研究検討** 研究者との意見交換／共同研究テーマ探索

▶まずは和研薬様・iPSポータルにお気軽にお声がけください

②自家iPS細胞実装社会のために、次世代プラットフォームを共創しませんか？

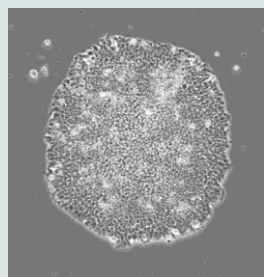
Bio-Resource Reserve (BRR)



個人のiPS細胞を“作製”“保管”し、治療が必要になった時点で“連携先の治療製品企業への提供”を行います。

1. 作製：治療につかえる品質のiPS細胞を作製
2. 保管：治療が必要になるまで保管
3. 提供：連携先の治療製品企業に治療原料細胞(iPS細胞)を提供

人材・パートナー募集



※将来、保管したiPS細胞を使用できるかは、各疾患領域における治療製品の開発状況などに左右されます。そのため、BRRが提供するサービスは治療を確約するものではなく、技術の進歩を見据えた「備える仕組み」です。

お問い合わせ先 <https://ipsportal.com/service/brr/app/>

